

2-3

植物を育てよう 花がさいた

教科書 p.66～67 朱書編 p.76～79 解説編 p.110～113

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
週	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
学習時期	1時間											

単元のねらい

植物を育てる中で、成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察や記録などに関する技能を身に付けるとともに、差異点や共通点をもと

に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

単元の構成

第3次



▶花がさいた

自分たちが大切に育ててきたホウセンカやヒマワリの花が咲いた。これは一連の栽培活動の中のクライマックスである。子どもの関心はどうしても花に向きがちなため、花が咲いたという感動を主軸にすえつつも、ここでは継続観察としての成長を調べる活動を重視させるようにしたい。

次	時	主な学習の流れ	教科書 ページ
第3次 花がさいた	1	<p>育てている植物は、つぼみがだんだんふくらんで、花がさいていく。ホウセンカやヒマワリは、どのくらい育っているだろうか。</p>	
		<p>←話し合い</p>	
		<p>植物の育ち方を調べよう。</p>	
		<p> 1かんさつ</p>	66
		<p>←けっか</p>	知・技
		<p>←けっかから考える</p>	67
		<p>●ホウセンカもヒマワリも、育つにつれてつぼみができ、つぼみがふくらんで花がさく。 ●つぼみや花の大きさ、形や色は、植物によってちがう。</p>	
<p>ホウセンカやヒマワリは、これからどうなるだろうか。</p>			
<p>←けっかから考える・予想</p>			

第3次

第1時

【ホウセンカやヒマワリの花や成長のようすを観察しよう】

植物の大きく成長したようすを他者と関わりながら意欲的に調べるとともに、植物の草丈、葉の大きさや数、つぼみや花のつき方などに注意して観察し、記録することができる。

問題

育てている植物は、つぼみがだんだんふくらんで、花がさいていく。ホウセンカやヒマワリは、どのくらい育っているだろうか。

1 かんさつ

花が咲いたころの植物の育ち方を調べよう。

- 花壇の植物の成長のようすを事前に見ておき、花やつぼみが観察できる好機を選ぶようにする。
- 成長のようすを、草丈、葉の数、大きさ、手触りなどの観点から観察する。
- 調べる葉や茎は、毎回同じ部分のものにする。自分たちが決めたとこを確認し、観察させる。
- 自分の背丈より高い場合は、棒などを使い高さを調べるとよい。踏み台を用意して高い所を観察させる場合は、安全に特に留意する。必ず台を押さえる人を決めるなどして観察をする。

① じかんめ

2-3 花がさいた

○しぜんのかんさつ 2



花がさいたよ。
わたしより
せが高いね。

植物の近くに虫などがいたら、
あわせて観察すると、「5.こん虫
を調べよう」の学びにつながる。

つぼみの形は実に似ているが、
距(きょ)という突起がついている。

つぼみがだんだんふくらんで、
花がさいていきます。このころの
植物のようすを、調べましょう。

- 1 たねをまこう …… 18 ページ
- 2 ぐんぐんのびろ …… 40 ページ
- 3 花がさいた …… 66 ページ
- 4 実ができるころ …… 80 ページ

66

QR: 問題「思い出そう」
NHK「ホウセンカの花」



ヒマワリの花

ホウセンカの花

○月○日(○) 晴れ
大きくなった植物を調べよう。

◎ホウセンカやヒマワリは、
どのくらい育っているでしょうか。

予想

- ・花がさいている。
- ・葉の数は、もっとふえている。
- ・ヒマワリのせは、先生と同じくらい。

かんさつ

花、葉、くきのとくちょうを
かんさつする。

色、形、もよう、大きさ、数

ホウセンカ



高さ
50cm

高さが大きくなってきた。

つぼみができて花がいくつもさいてきた。

花の形や数はホウセンカとちがう。

ヒマワリ



高さ
2m

せの高さがとても大きくなった。

- ・ホウセンカは、高さ 50cm くらい。赤い花がいくつもさいていた。
- ・ヒマワリは高さ 2m くらい。大きな黄色い花がさいていた。

ホウセンカやヒマワリは、どのくらい育っているでしょうか。

1 かんさつ

植物の育ち方を調べる

<じゅんぴ>

育てている植物 植物のせの高さをはかるもの（紙テープやぼうなど）

1 葉の数や、大きさを調べる。

●大きさははかったり、手やうでなどとくらべたりする。

2 植物のせの高さや、くきの太さを調べる。

●色や形、手ざわりなども記ろくする。



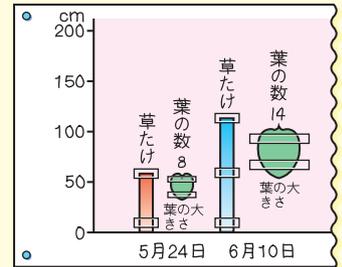
距(きよ)中に蜜が溜まっている。

ホウセンカのつぼみ

けっか



- 以前の記録と比較することによって、成長による変化に気付くように助言する。
- 継続して記録するものについては観察した日を忘れず記録することが大切であることを伝える。



- 草丈は紙テープではかりとり、葉は画用紙に写して切り抜き、教室の壁面に掲示してもよい。
- スケッチが苦手な子どもの場合は、大きさや形などをどうすればわかるように記録できるか投げかけ、何かに例えたり言葉で見たことを伝える力を伸ばすよう支援する。

評価：知識・技能

育てた植物の成長について、器具を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を、分かりやすく記録している。

(行動・記録分析)

けっかから考える・予想

ホウセンカやヒマワリは、この後、どうなるだろうか。

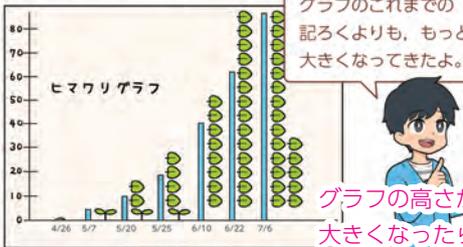
- 観察し気付いたことや、驚いたことを積極的に記録させる。
- 花が咲いた後、植物はどうなるか、見通しをもたせる。
「アサガオを育てたとき、花が咲いたらその後にたねができたよ。」
「花が咲いたら、もう枯れちゃうかな。」

けっか



けっかを記ろくする。

けっかから考える



グラフのこれまでの記ろくよりも、もっと大きくなってきたよ。

グラフの高さが大きくなったら、紙を足してもよい。

直接手が届かないくらい大きくなったときは、棒などを使用するとよい。

高くてとどかなくなったから、ぼうを使って高さをはかったよ。

ヒマワリとくらべると、ホウセンカは…。

わすれずに水やりをして、育てていきましょう。

QR：動画「ホウセンカとヒマワリの成長」

67

この単元で働かせる、見方・考え方



見方

共通性・多様性

ヒマワリとホウセンカの成長や花のつくりを観察すると、同じところはどこかな。ちがうところはどこかな。



考え方

比較する

ヒマワリとホウセンカの花の色・形・大きさ（花のつくりは5年生の内容）、葉や成長のようすなどをくらべるとどんな特徴があるかな。
育つようすをくらべるとどのように育っているかな。